

メンテナンス強化月間

機械を長く使い続けるには、日頃からのメンテナンスが欠かせません。
今回は季節による適切なメンテナンス時期をご紹介します。**強化月間以外も基本的には各項目の点検が必要ですが、強化月間にはいつも以上に入念に確認をする癖をつけましょう。**
日頃から意識して取り組むことで長く使い続けられる機械にしていきましょう。

機械メンテナンス強化月間一覧表

強化月間でなくても、定期的なメンテナンスを行いましょう。

項目	ポイント	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
エアクリナー	空気が乾燥して埃っぽい時期は入念に実施												
タイヤ点検	スタッドレスタイヤとノーマルタイヤ交換、タイヤ年式確認、溝・空気圧の確認、ホイール穴回りの広がり												
ワイパーブレード点検強化	梅雨前に交換												
ラジエター・液量・清掃強化	気温が上昇する前にオーバーヒート対策												
燃料タンク内水分確認	梅雨時期の湿気で結露の懸念												
ファンベルト点検強化・エアコンの作動状況確認	夏前にエアコンの作動確認												
劣化ステッカー貼替え	気温が高いとステッカーを剥がしやすい												
オイルフィルターの点検	一年に一回、長期休暇明けなど身体・機械ならしのタイミングで実施												
バッテリー比重確認・表面の埃や汚れの除去	気温低下によりバッテリー性能が落ちる前に点検												
水関係機械・水抜き確認強化	凍結する気温になる前に確認												

機械の状況を把握するため、稼働後に清掃し綺麗に保つことは非常に有効です。班員全員で心掛けていきましょう。



近年の異常気象を考慮し、暑さ・寒さ対策は早めに行いましょう！



森生がHPから閲覧可能になりました！

レンタルのニッケン公式HPより、いつでも森生が閲覧できるようになりました。
社内の朝礼や、掲示にご活用ください。

これからは森生は林業現場の皆様の安全や知りたい情報を第一に考え作成してまいります。

<https://www.rental.co.jp/topics/shinsei.html>



編集後記

厳しく過酷な林業現場も職場環境の改善で、安心安全で快適な現場に変わります。
是非みなさんも、考えてみましょう！ 私達がお手伝いします！（レンタルのニッケン 林業部 I/H）

レンタルのニッケン

ホームページでも最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン

検索



森生(シンセイ)のご活用についてお願い

弊社は皆様の、安全作業に関するよりよい情報をご提供するため、森生(シンセイ)の製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。

- 森生(シンセイ)の一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複写・複製・貸貸・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
- 弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
- 本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

P

編集・発行/2024年10月

株式会社レンタルのニッケン
林業部
林業チーム
林業安全向上委員会

お問い合わせ/

株式会社レンタルのニッケン 林業部
Mail:b010187@ml.rental.co.jp
林業チーム宛
FAX:03-3289-6315

森生(シンセイ)で取り上げて欲しい題材や
ご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください。

nikken@rental.co.jp



森と生きる。
林業に携わる全ての方に安全を。
— Forestry Safety News —



特別号
Vol.1

目次 INDEX

🌳 現場作業環境の改善 🌳 機械の調達方法 🌳 メンテナンス強化月間

🌳 現場作業環境の改善

イラスト内で、どのような環境改善ができるか考えてみましょう。

場面.1 山林

運転席の快適性確保

冷暖房完備で暑さ・寒さ対策。キャノピーカバーも有効です。

運転席の安全性確保

前面カバーで、木枝等の飛散防止。キャビン仕様であれば害虫等の対策にも有効です。

ラジコン仕様機械の利用

省力化、巻き込まれ事故防止。

使用器具の変更

ワイヤー引作業の省力化・ケガのリスク軽減。
ワイヤーの重量の違い(10mm10mあたり)
ワイヤー・・・約4~5kg
繊維・・・約1kg
約4kg軽い！

衛生環境の改善

トラック積載型休憩所やトイレの設置。リフレッシュ空間を確保しましょう。熱中症対策にも有効です。

清掃の習慣

清掃を習慣化し機械状況を把握することで、予防整備につとめましょう。
簡易エアコンプレッサをキャビン内に設置し効率化

場面.2 事務所

衛生環境の改善

簡易シャワーを設置し、汗や汚れを落とせる環境整備。
※簡易シャワー設置には別途工事が必要です。
洗濯機も設置すると汚れた作業着を持ち帰らずに済みます。

男女別の更衣室を設置し、清潔な状態で帰宅できる環境整備。
・パーテーションを設ければ...
・仮眠・着替えスペースも作れます。

職場環境整備は、人材確保、安全作業遂行、衛生環境改善等に繋がります。職場環境の整備・改善について、厚生労働省では支援や助成金の取り組みを行っています。職場全員が気持ちよく仕事ができるよう取り組みましょう！

厚生労働省「職場環境を整備・改善したい」
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudouseisaku/chushoukigyou/shokuba_kaizen.html

レンタルのニッケン

🌿 機械の調達方法

機械を調達する際の手段として、まずはどのような点を重要視しますか？
一台の機械を例に、ご自身のスタイルに合った調達方法を検討してみましょう！

保守に
自信がない

資金に
余裕は？

オプションを
つけたい

保管場所は？

すぐにも
使用したい

最後は売却
したい

商品：フォワーダ 積載7t
購入価格：23,200,000円
法定耐用年数：5年
一年あたりの原価：4,640,000円

※上記はあくまでも機械原価のみです。
この他機械維持にかかる部品代、予期せぬ不具合による
修理費用および作業料は含まれていません。

レンタル・リース・購入の比較表

項目	レンタル	リース	購入
短期契約(日・月)	○	×	—
長期契約(1年以上)	○	○	—
中途解約	○	×	—
月々の支払コスト	リースより割高	レンタルより安価	初期費用大
新品・商品指定	×	○	○
所有	レンタル会社	リース会社	ユーザー
保管場所	レンタル会社	ユーザー	ユーザー
修理対応・保守	レンタル会社	※注1	ユーザー
諸税・保険支払	レンタル会社	リース会社	ユーザー
整備・修繕費用	レンタル会社	—	ユーザー
事故時の対応	レンタル会社サービス 申込により対応可	※注1	ユーザーが加入した 保険適用
故障時の対応	代替機	—	—
売却	×	×	○

※注1) 契約内容により異なります。

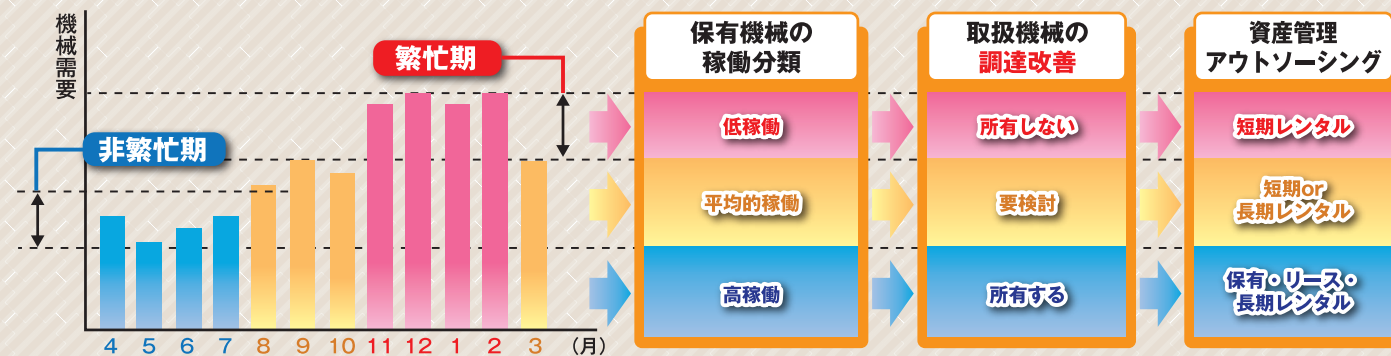
レンタル会社の事故時のサービスは各社異なり、
リース会社の動産保険なども各社異なりますので、
契約前にしっかりと確認しましょう。

それぞれの調達方法の特長を踏まえ、
次ページではコストダウンについて考えてみましょう。



使用期間によるコストダウンの考え方

機械の稼働状況、機械の仕様、メンテナンスの必要性・頻度・管理体制など様々な基準を考慮し、機械を適切な方法で保有しませんか？現状の運用方法も一度見直してみましょう。



調達方法別コスト算出例

稼働月数がある一定を超えると、購入・リース・レンタルの年支払額に大きく差が出てきます。
稼働月数見込みから、機械の調達方法を考えることはコストダウンに繋がります！

フォワーダ 積載7t 調達例

単位:千円

調達方法	総支払	支払額／月	6か月稼働 支払額／年	7か月稼働 支払額／年	8か月稼働 支払額／年	9か月稼働 支払額／年
購入	23,200	387	4,640	4,640	4,640	4,640
リース	25,520	425	5,104	5,104	5,104	5,104
レンタル	使用した分だけ	600	3,600	4,200	4,800	5,400

※リース金利:10% 支払:60回
※原価は法定耐用年数5年を基に算出

※支払額／年は稼働月数を基に算出

- 購入**

自身の所有物になり、自由な時期に売却も可能です。
- リース**

月々の支払いが一定で管理しやすく契約次第では買取もできます。
- レンタル**

必要な時だけの利用が可能で、納車までの繋ぎ等の利用もできます。

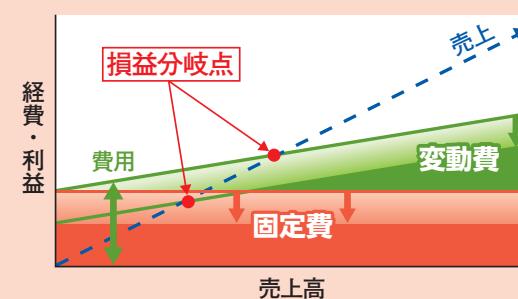
どのような調達方法が良いか、比較表・コスト算出例を参考に
考えてみましょう。

稼働月数が7か月の場合はレンタルがお得！
一方、稼働月数が8か月以上になると購入・リースのほうがお得になるね！

機械に故障はつきものです。レンタル機は故障時に代替機対応ができますが、購入・リースの場合は現場が止まってしまう可能性があります。
故障時の対応について流れを決めておき、現場を止めない工夫をしましょう。

現状の「固定費」から「変動費」へ移行し、年間トータルコスト削減

固定費(リース)を変動費(レンタル)にすることで、全体のコスト(機械調達コスト)を削減することができます。損益分岐点が下がることで、より利益を生み出しやすくなります！



調達方法別コスト算出例を参考に、年間稼働月数を予測し最適な調達方法を検討してみましょう！

全体の
コストが
減少